

2023 年度  
(第 9 期)  
事 業 報 告 書

自 2023 年 1 月 1 日  
至 2023 年 12 月 31 日

公益財団法人 杉浦記念財団

## 2023 年度（第 9 期）事業報告書

### 1. 事業の概況

当財団は、医学・薬学・看護学・福祉学等の進歩発展、医薬品の研究・開発、医薬品の安定的且つ安全な供給と医療従事者及び福祉従事者その他の人材の育成を支援することにより、地域医療・福祉を振興し、以って、国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的に掲げております。

超高齢社会の一層の進展、人生 100 年時代にあつて、国民の皆が生き生きと活躍し、安心して暮らしていくためには、健康が維持されていること、活躍の場（生き甲斐）があることの両者が重要とされ、地域医療・福祉の振興の領域は、単に医療・介護サービスの提供体制の構築に止まらず、健康の維持増進や介護予防といった健康寿命の延伸に資する取り組み、さらには地域共生社会の実現にまで広がりを見せております。

このような状況のなかで、当財団は、当事業年度において、以下の事業を実施いたしました。

#### (1) 助成・褒賞事業（公 1）

助成・褒賞事業では、定款第 4 条第 1 項第 1 号に定める「地域医療・福祉の振興に関わる活動等に対する助成、褒賞」として、杉浦地域医療振興助成（以下「杉浦助成」といいます。）と杉浦地域医療振興賞（以下「杉浦賞」といいます。）の授与を以下のとおり実施いたしました。

##### A. 第 12 回杉浦助成

助成の対象	地域医療・福祉振興の分野で、優れた活動や研究を行っている個人・団体で、今後より有意義な研究や活動の成果が期待されるもの
募集・選考結果	募集期間 : 2023 年 1 月 1 日から同年 2 月 28 日まで 応募数 : 122 件（研究分野 77 件、活動分野 45 件） 助成授与数 : 15 件（研究分野 8 件、活動分野 7 件） 助成額 : 総額 10,501,000 円 （研究分野 7,801,000 円、活動分野 2,700,000 円）
授与式等	2023 年 7 月 20 日に帝国ホテル東京で、第 12 回杉浦助成の授与式を開催いたしました。また、第 12 回杉浦助成の内容、第 11 回杉浦助成の成果報告を当財団ホームページに公表いたしました。

##### B. 第 12 回杉浦賞

褒賞の対象	地域医療・福祉を振興し、国民の健康と生活の向上に優れた成果をおさめ、住み慣れた地域で安心して、その人らしく住み続けることを支援する活動を行った団体・個人
募集・選考結果	募集期間 : 2022 年 10 月 1 日から同年 12 月 31 日まで 応募数 : 58 編 褒賞授与数 : 3 編 褒賞内容 : 表彰盾及び副賞 2,000,000 円（総額 6,000,000 円）
授与式	2023 年 7 月 20 日に帝国ホテル東京で、第 12 回杉浦賞の授与式を開催いたしました。また、第 12 回杉浦賞の内容を当財団ホームページに公表いたしました。

第12回杉浦助成の選考委員は、以下のとおりです。

役名	氏名	所属・役職
委員長	荒井 秀典	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 理事長
委員	大原 弘隆	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 病院長
委員	岡田 啓	元 愛知医科大学 教授 薬剤部長／ 株式会社スギ薬局 D I 室
委員	齋藤 訓子	公益社団法人日本看護協会 副会長
委員	高瀬 義昌	医療法人社団至高会 理事長 たかせクリニック 院長 ／公益財団法人日米医学医療交流財団 理事
委員	平井 みどり	神戸大学 名誉教授／ 京都大学 大学院医学研究科 特任教授
委員	藤田 あゆみ	株式会社スギ薬局 人材開発部
委員	堀 美智子	医薬情報研究所 株式会社エス・アイ・シー 取締役 医薬情報部門責任者
委員	松本 晴年	前 名古屋市立大学 薬剤部 調剤主査

(注) 五十音順で記載しております。

第12回杉浦賞の審査委員は、以下のとおりです。

役名	氏名	所属・役職
委員長	大島 伸一	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 名誉総 長／日本福祉大学 常務理事
委員	秋山 弘子	東京大学 名誉教授／東京大学高齢社会総合研究機構 客員教授
委員	柴田 博	桜美林大学 名誉教授／一般社団法人日本応用老年学 会 会長
委員	辻 哲夫	東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究セ ンター 客員研究員

(注) 五十音順で記載しております。

予算対比正味財産増減計算書（助成・褒賞事業）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
雑収益	0	1,841,925	1,841,925
その他雑収益	0	1,841,925	1,841,925
経常収益計	0	1,841,925	1,841,925
(2) 経常費用			
事業費	28,090,350	28,664,795	574,445
消耗品費	10,000	0	△10,000
印刷製本費	3,000,000	2,963,721	△36,279
その他	3,000,000	2,963,721	△36,279
諸謝金	1,450,000	863,639	△586,361
選考委員謝礼	1,450,000	863,639	△586,361
支払手数料	22,500	1,150	△21,350
その他	22,500	1,150	△21,350
租税公課	811,850	1,079,098	267,248
給料手当	1,710,000	1,522,396	△187,604
支払助成金	10,000,000	10,501,000	501,000
支払褒賞金	6,000,000	6,000,000	0
広告宣伝費	35,000	31,358	△3,642
会議費	3,796,000	4,092,370	296,370
授与式会議費用	3,796,000	4,084,187	288,187
その他	0	8,183	8,183
旅費交通費	1,015,000	1,349,459	334,459
選考委員旅費交通費	165,000	215,359	50,359
授与式参加者旅費交通費	600,000	881,774	281,774
その他	250,000	252,326	2,326
通信運搬費	240,000	260,604	20,604
経常費用計	28,090,350	28,664,795	574,445
評価損益等調整前当期経常増減額	△28,090,350	△26,822,870	1,267,480
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△28,090,350	△26,822,870	1,267,480

経常収益は184万円で、これは、過年度の杉浦助成授与対象者からの余剰金返還額を雑収益に計上したものです。

また、経常費用は2,866万円で、予算比+57万円となりました。主な差異は、以下のとおりです。

- 杉浦助成の授与候補の助成総額が査定によっても予算内の調整に至らなかったことによる支払助成金の超過（+50万円）
- 主に授与式参加者に係る旅費交通費の超過（+33万円）
- 授与式での懇親会場を授与式会場とは別に用意したことによる会議の超過（+30万円）
- 選考委員の授与式欠席、謝礼の消費税抜きでの計上による諸謝金の未達（△59万円）
- 業務委託契約に基づく職員人件費の消費税抜きでの計上による給料手当の未達（△19万円）
- 上記に伴う租税公課（消費税）の超過（+27万円）

(2) 調査・研究事業 (公2)

調査・研究事業では、定款第4条第1項第2号に定める「地域医療・福祉の振興に係る社会実験への助成、参画」として、以下の研究会を運営いたしました。

A. 都市型の看護介護医療等連携研究会

都市型の看護介護医療等連携研究会では、都市に住む高齢者が住み慣れた地域に住み続けることを前提に、これを支援する多職種協働のあるべき姿を追究しており、当事業年度は6回開催（いずれもオンライン形態）いたしました。

各回の概要は、以下のとおりです。

【第5期:子どもと地域包括ケアシステム～子どもと高齢者のふれあい支援、医療的ケア児支援、障害児ケアと障害者ケア～】

	開催日	テーマ/講師
第1回	2023年 1月26日 (木)	障害者の自立支援から考える地域包括ケアシステム/ 朝日 雅也 (埼玉県立大学 保健医療福祉学部 社会福祉子ども学科 教授)
第2回	2023年 3月16日 (木)	誰もが「参加しやすい」まちづくりと健康長寿/ 斎藤 民 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 老年社会科学研究部 部長)
第3回	2023年 5月11日 (木)	ヤングケアラーと地域包括ケアの役割/ 宮本 恭子 (島根大学 法文学部 法経学科 教授/一般社団法人ヤングケアラーサロネットワーキ 代表理事)
第4回	2023年 7月6日 (木)	次世代型の医療的ケア児支援システム構築に向けて～聖マリア病院における取り組み～/ 海野 光昭 (社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 新生児科)
第5回	2023年 9月14日 (木)	生命が脅かされる病気と闘うこどもと家族の「存分に生きる」を支える～コミュニティ型こどもホスピスの可能性～/ 畑中 めぐみ (特定非営利活動法人愛知こどもホスピスプロジェクト 代表理事)
第6回	2023年 11月9日 (木)	障害児支援のこれから～共に育つ地域づくり～/ 栗原 正明 (こども家庭庁 支援局 障害児支援課長)

当該研究会の参加メンバーは、以下のとおりです。

役名	氏名	所属・役職
座長	田中 滋	埼玉県立大学 理事長/慶應義塾大学 名誉教授
副座長	秋山 正子	株式会社ケアーズ 代表取締役 白十字訪問看護ステーション 統括所長 暮らしの保健室 室長
副座長	高瀬 義昌	医療法人社団至高会 理事長 たかせクリニック 院長/公益財団法人日米医学医療交流財団 理事
副座長	宮島 渡	社会福祉法人恵仁福祉協会 常務理事/高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ 総合施設長
アドバイザー	齋藤 訓子	関東学院大学 看護学部 学部長

役名	氏名	所属・役職
アドバイザー	宮島 俊彦	岡山大学 客員教授
アドバイザー	森 貞述	特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク 理事 ／元 愛知県高浜市長
会員	朝田 隆	医療法人社団創知会 理事長 メモリークリニックお茶の水 院長 ／東京医科歯科大学 客員教授
会員	阿部 智子	訪問看護ステーションけせら 管理者
会員	栗田 圭一	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 認知症未来社会創造センター センター長
会員	石山 麗子	国際医療福祉大学大学院 教授
会員	板谷 匠	社会医療法人財団仁医会 牧田総合病院 経営企画室 室長・リハビリステーション部 部長
会員	伊藤 善典	埼玉県立大学 社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻・大学院研究科 教授
会員	上田 恵子	公益財団法人さわやか福祉財団 新地域支援事業マネジャー
会員	宇都宮 宏子	在宅ケア移行支援研究所 代表
会員	大木 一正	有限会社クリーン薬局 代表取締役
会員	大澤 光司	株式会社メディカルグリーン 代表取締役社長
会員	岡田 太造	兵庫県立大学 大学院経営研究科 客員教授
会員	岡本 茂雄	国立研究開発法人産業技術総合研究所 招聘研究員 ／ノバケア株式会社 代表取締役
会員	勝又 浜子	公益社団法人日本看護協会 専務理事
会員	川越 正平	あおぞら診療所 院長
会員	木全 真理	東京大学高齢社会総合研究機構 特任助教
会員	小玉 剛	公益財団法人 8020 推進財団 専務理事
会員	込山 愛郎	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 理事長特任補佐
会員	澤登 久雄	社会医療法人財団仁医会 牧田総合病院 地域ささえあいセンター センター長
会員	椎名 美恵子	有限会社ふれすか 代表取締役 訪問看護ステーションみけ 所長
会員	柴田 範子	特定非営利活動法人楽 理事長
会員	清水 肇子	公益財団法人さわやか福祉財団 会長
会員	清水 まや	社会医療法人財団仁医会 経営企画室 副室長・牧田総合病院 薬剤部 課長

役名	氏名	所属・役職
会 員	助川 未枝保	社会福祉法人六親会 船橋市三山・田喜野井地域包括支援センター センター長
会 員	高砂 裕子	一般社団法人南区医師会 南区医師会訪問看護ステーション 管理者
会 員	高橋 紘士	東京通信大学 名誉教授
会 員	高橋 望	公益財団法人さわやか福祉財団 新地域支援事業担当リーダー
会 員	竹林 洋一	一般社団法人みんなのケア情報学会 理事長／創造する心株式会社 代表取締役／静岡大学 名誉教授
会 員	鶴山 芳子	公益財団法人さわやか福祉財団 理事
会 員	長尾 和宏	医療法人社団裕和会 理事長 長尾クリニック 院長
会 員	新田 國夫	医療法人社団つくし会 理事長 新田クリニック 院長
会 員	野中 久美子	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム 研究員
会 員	馬袋 秀男	一般社団法人「民間事業の質を高める」全国介護事業者協議会 特別理事
会 員	日栄 優	社会福祉法人京都福祉サービス協会 高齢者福祉施設本能
会 員	藤田 正之	医療法人仁医会 理事 西尾市地域包括支援センター西尾 センター長
会 員	藤原 佳典	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 社会科学系副所長
会 員	舩木 良真	医療法人三つ葉 理事長
会 員	山下 和彦	東都大学 幕張ヒューマンケア学部 臨床工学科 教授
会 員	山下 知子	東都大学 幕張ヒューマンケア学部 助教
会 員	山村 由美子	社会福祉法人長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンターこぶし園 こぶし 24 時間ケアサービスステーション リーダー
会 員	弓削 健二	社会福祉法人高浜市社会福祉協議会 事務局長
会 員	吉井 靖子	社会福祉法人長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンターこぶし園 名誉園長
会 員	吉江 悟	東京大学高齢社会総合研究機構 客員研究員／一般社団法人 NeighborhoodCare 代表理事

(注) 五十音順で記載しております。

予算対比正味財産増減計算書（都市型の看護介護医療等連携研究会）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	2,400,500	1,141,494	△1,259,006
印刷製本費	600,000	0	△600,000
その他	600,000	0	△600,000
諸謝金	660,000	163,638	△496,362
セミナー講師謝礼	480,000	0	△480,000
その他	180,000	163,638	△16,362
租税公課	83,500	98,170	14,670
給料手当	822,000	740,850	△81,150
会議費	27,000	35,275	8,275
研究会会議費	27,000	11,637	△15,363
その他	0	23,638	23,638
旅費交通費	198,000	97,794	△100,206
研究会会員旅費交通費	72,000	69,539	△2,461
その他	126,000	28,255	△97,745
通信運搬費	10,000	5,767	△4,233
経常費用計	2,400,500	1,141,494	△1,259,006
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,400,500	△1,141,494	1,259,006
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△2,400,500	△1,141,494	1,259,006

経常費用は114万円で、予算比△126万円となりました。主な差異は、以下のとおりです。

- 従来の講演集制作に代わり、研究会での各講演のレポート作成を想定していたものの、これを見送ったことによる印刷製本費の未達（△60万円）
- 講座・セミナー事業（専門家対象）（公4）が消費税申告対象となったことから、薬剤師インターネット研修のコンテンツ制作に係るセミナー講師謝礼を同事業に集約したこと等による諸謝金の未達（△50万円）
- 職員の移動が想定よりも少なかったことによる旅費交通費の未達（△10万円）

## B. 医薬品適正使用協働研究会

医薬品適正使用協働研究会では、医薬品適正使用の観点から、チーム医療における協働のあり方を追究しており、当事業年度は5回開催（6月・10月・12月は対面・オンライン併用形態、その他はオンライン形態）いたしました。

各回の概要は、以下のとおりです。

	開催日	テーマ／講師
第47回	2023年 2月8日 (水)	国立がん研究センター中央病院におけるポリファーマシーへの取り組み／渡部 大介（国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 薬剤部）
第48回	2023年 4月12日 (水)	保険薬局でできるポリファーマシー対策～広島市域全体での取り組みから一薬局の取り組みまで～／栗原 正亮（一般社団法人広島市薬剤師会 理事／広島市域薬剤師会ポリファーマシー対策実行委員会 委員長）
第49回	2023年 6月21日 (水)	市中病院の薬剤師によるポリファーマシー対策と地域連携対策の実践手法／篠永 浩（三豊総合病院 副薬剤部長）
第50回	2023年 10月11日 (水)	薬は芸術品—食事状況から導く、薬の飲み方ガイド—／倉田 なおみ（昭和大学 薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門・臨床薬学講座 臨床栄養代謝学部門 客員教授）
第51回	2023年 12月13日 (水)	在宅療養高齢者や介護施設入所者におけるポリファーマシーの実態と課題／浜田 将太（医療経済研究機構 研究部 副部長）

当該研究会の参加メンバーは、以下のとおりです。

役名	氏名	所属・役職
座長	秋下 雅弘	東京大学 大学院医学系研究科 教授（老年病学・加齢医学）
副座長	倉田 なおみ	昭和大学 薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門・臨床薬学講座 臨床栄養代謝学部門 客員教授
副座長	鈴木 裕介	名古屋大学医学部附属病院 地域連携・患者相談センター 病院准教授
副座長	水上 勝義	筑波大学 人間総合科学学術院 教授
会員	飯島 勝矢	東京大学高齢社会総合研究機構 機構長 未来ビジョン研究センター 教授
会員	五十嵐 中	横浜市立大学医学部公衆衛生学 准教授／東京大学大学院薬学系研究科 医薬政策学 客員准教授
会員	石崎 達郎	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム 研究部長
会員	大井 一弥	鈴鹿医療科学大学 薬学部 学部長・薬学科 教授
会員	大嶋 繁	城西大学 薬学部 薬学科 教授
会員	大田 秀隆	秋田大学高齢者医療先端研究センター センター長・教授
会員	大谷 道輝	公益財団法人佐々木研究所 研究事務室 室長（薬学博士）

役名	氏名	所属・役職
会 員	大屋 亜希子	一般社団法人サードパス（愛称：医療“学び場”創造機構）代表理事
会 員	岡崎 光洋	東京大学 大学院薬学系研究科 医薬政策学寄付講座 特任研究員／一般社団法人スマートヘルスケア協会 代表理事
会 員	恩田 光子	大阪医科薬科大学 薬学部 社会薬学・薬局管理学研究室 教授
会 員	金澤 幸江	一般社団法人土浦薬剤師会 会長
会 員	亀井 浩行	名城大学 薬学部 病院薬学研究室 教授
会 員	亀井 美和子	帝京平成大学 薬学部 学部長 教授
会 員	川添 哲嗣	徳島文理大学 香川薬学部 薬学科 准教授
会 員	岸本 桂子	昭和大学 薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門教授
会 員	栗原 正亮	有限会社みわ薬局 代表取締役副社長／一般社団法人広島市薬剤師会 理事
会 員	小島 太郎	東京大学医学部附属病院 老年病科 助教
会 員	小西 公子	聖マリアンナ医科大学 神経精神科学 研究員
会 員	佐藤 啓	公益財団法人日本薬剤師研修センター 特別顧問
会 員	柴田 ゆうか	広島大学病院 薬剤部 副薬剤部長
会 員	杉浦 伸一	同志社女子大学 薬学部 教授
会 員	鈴木 匡	名古屋市立大学 大学院薬学研究科 臨床薬学分野 教授
会 員	鈴木 慶介	公益社団法人地域医療振興協会 薬剤部会 代表／台東区立台東病院・老人保健施設千束
会 員	清野 敏一	帝京平成大学 薬学部 薬学科 教授
会 員	高瀬 義昌	医療法人社団至高会 理事長 たかせクリニック 院長／公益財団法人日米医学医療交流財団 理事
会 員	橋本 浩伸	国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 薬剤部 副薬剤部長
会 員	浜田 将太	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 副部長
会 員	伴 信太郎	中津川市地域総合医療センター センター長／愛知医科大学 医学教育センター 特命教育教授
会 員	平井 みどり	神戸大学 名誉教授／ 京都大学 大学院医学研究科 特任教授
会 員	福島 紀子	慶応義塾大学 薬学部 名誉教授
会 員	福田 八寿絵	鈴鹿医療科学大学 医療人底力教育センター 副センター長

役名	氏名	所属・役職
会 員	船津 久美	社会福祉法人全国重症心身障害児（者）を守る会 薬剤検査料 科長
会 員	古田 勝経	医療法人愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長 ／国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 特任研究員
会 員	堀 美智子	医薬情報研究所 株式会社エス・アイ・シー 取締役 医薬情報部門責任者
会 員	舩本 祥一	筑波大学附属病院 地域総合診療医学 講師
会 員	丸岡 弘治	医療法人社団協友会 介護老人保健施設横浜あおばの里
会 員	真野 泰成	東京理科大学 薬学部 薬学科 臨床薬剤情報学 准教授
会 員	水野 智博	藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学 准教授
会 員	溝神 文博	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 薬剤部（日本褥瘡学会認定褥瘡薬剤師）
会 員	宮崎 さやか	静岡県立大学 薬食生命科学総合学府 薬学研究院薬食研究推進センター
会 員	八木原 栄	東京都福祉保健局 障害者施策推進部／東京都立府中療育センター 薬剤科 薬剤科長
会 員	山浦 克典	慶応義塾大学 薬学部 教授／慶應義塾大学薬学部附属薬局 薬局長
会 員	山中 崇	東京大学 大学院医学系研究科 在宅医療学講座 特任教授
会 員	吉尾 隆	東邦大学 薬学部 医療薬学教育センター 臨床薬学研究室 教授（精神科専門薬剤師）
会 員	渡部 大介	国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 薬剤部

（注）五十音順で記載しております。

予算対比正味財産増減計算書（医薬品適正使用協働研究会）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	1,819,920	1,209,877	△610,043
諸謝金	660,000	136,365	△523,635
セミナー講師謝礼	480,000	0	△480,000
その他	180,000	136,365	△43,635
租税公課	30,720	104,369	73,649
給料手当	822,000	740,850	△81,150
会議費	144,000	57,386	△86,614
研究会会議費	144,000	57,386	△86,614
旅費交通費	153,000	169,507	16,507
研究会会員旅費交通費	63,000	71,899	8,899
その他	90,000	97,608	7,608
通信運搬費	10,200	1,400	△8,800
経常費用計	1,819,920	1,209,877	△610,043
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,819,920	△1,209,877	610,043
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△1,819,920	△1,209,877	610,043

経常費用は 121 万円で、予算比△61 万円となりました。主な差異は、以下のとおりです。

- 講座・セミナー事業（専門家対象）（公 4）が消費税申告対象となったことから、薬剤師インターネット研修のコンテンツ制作に係るセミナー講師謝礼を同事業に集約したことによる諸謝金の未達（△48 万円）
- 研究会開催を 6 回想定していたところ、5 回となったこと等による諸謝金、会議費の未達（△13 万円）

### C. 愛知県地域再生・まちづくり研究会

愛知県地域再生・まちづくり研究会では、4人に1人が75歳以上となることが予想される2060年、その当事者世代が、個別テーマを徹底的に深掘りし、何が必要なのかを明らかにすることを目的としており、当事業年度は4回（いずれも対面・オンライン併用形態）開催いたしました。

各回の概要は、以下のとおりです。

開催日	テーマ
2023年 6月23日(金)	今後の活動方針について
2023年 8月25日(金)	テーマ設定「認知症になると不幸せなのか」
2023年 10月27日(金)	論点整理「認知症になると不幸せなのか×2060」
2023年 12月22日(金)	認知症の人への対応を困難にさせる要因は何か（各自発表）

当該研究会の参加メンバーは、以下のとおりです。

役名	氏名	所属・役職
座長	大島 伸一	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 名誉総長／日本福祉大学 常務理事
会員	青山 幸一	豊根村 農林土木課長
会員	岩岡 ひとみ	特定非営利活動法人全国福祉理美容師養成協会(NPOふくりび) 事務局長／愛知学院大学 経営学部 非常勤講師
会員	都築 晃	藤田医科大学地域包括ケア中核センター（医学博士・理学療法士）
会員	西岡 麻知子	南医療生活協同組合 地域ささえあいセンター 部長
会員	長谷川 友紀	コミュニティ・ユース・バンク momo 副代表理事
会員	三矢 勝司	名古屋学院大学 現代社会学部 准教授／特定非営利活動法人岡崎まち育てセンター・りた 事務局 次長
会員	若杉 玲子	長久手市 市長公室 政策秘書課
アドバイザー	後 房雄	愛知大学 地域政策学部 地域政策学科 教授／名古屋大学 名誉教授
オブザーバー	大森 雅弥	中日新聞 編集局 編集委員
オブザーバー	糸 和彦	名古屋市立大学 大学院薬学研究科・薬学部 神経薬理学分野 教授
オブザーバー	鈴木 敦秋	読売新聞社 東京本社 医療部 編集委員
オブザーバー	武藤 英夫	株式会社ジャパンライフデザインシステムズ

(注) 五十音順で記載しております。

予算対比正味財産増減計算書（愛知県地域再生・まちづくり研究会）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	2,238,800	1,295,871	△942,929
諸謝金	660,000	136,365	△523,635
セミナー講師謝礼	480,000	0	△480,000
その他	180,000	136,365	△43,635
支払手数料	4,200	0	△4,200
その他	4,200	0	△4,200
租税公課	68,800	111,950	43,150
給料手当	822,000	740,849	△81,151
会議費	288,000	38,596	△249,404
研究会会議費	288,000	38,596	△249,404
旅費交通費	304,000	265,530	△38,470
研究会会員旅費交通費	300,000	265,530	△34,470
その他	4,000	0	△4,000
通信運搬費	91,800	2,581	△89,219
経常費用計	2,238,800	1,295,871	△942,929
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,238,800	△1,295,871	942,929
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△2,238,800	△1,295,871	942,929

経常費用は 130 万円で、予算比△94 万円となりました。主な差異は、以下のとおりです。

- 外部講師の招聘を想定していたところ、現役世代メンバーで議論を進める形態としたことによる諸謝金の未達（△48 万円）
- 研究会開催を 6 回想定していたところ、4 回となったこと等による諸謝金、会議費、旅費交通費の未達（△33 万円）

【ご参考】

予算対比正味財産増減計算書（調査・研究事業 合計）

（単位：円）

科 目	都市型の看護介護 医療等連携研究会		医薬品適正使用 協働研究会		愛知県地域再生・ まちづくり研究会		合 計		
	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
経常収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常費用									
事業費	2,400,500	1,141,494	1,819,920	1,209,877	2,238,800	1,295,871	6,459,220	3,647,242	△2,811,978
印刷製本費	600,000	0	0	0	0	0	600,000	0	△600,000
その他	600,000	0	0	0	0	0	600,000	0	△600,000
諸謝金	660,000	163,638	660,000	136,365	660,000	136,365	1,980,000	436,368	△1,543,632
セミナー講師謝礼	480,000	0	480,000	0	480,000	0	1,440,000	0	△1,440,000
その他	180,000	163,638	180,000	136,365	180,000	136,365	540,000	436,368	△103,632
支払手数料	0	0	0	0	4,200	0	4,200	0	△4,200
その他	0	0	0	0	4,200	0	4,200	0	△4,200
租税公課	83,500	98,170	30,720	104,369	68,800	111,950	183,020	314,489	131,469
給料手当	822,000	740,850	822,000	740,850	822,000	740,849	2,466,000	2,222,549	△243,451
会議費	27,000	35,275	144,000	57,386	288,000	38,596	459,000	131,257	△327,743
研究会会議費	27,000	11,637	144,000	57,386	288,000	38,596	459,000	107,619	△351,381
その他	0	23,638	0	0	0	0	0	23,638	23,638
旅費交通費	198,000	97,794	153,000	169,507	304,000	265,530	655,000	532,831	△122,169
研究会会員旅費交通費	72,000	69,539	63,000	71,899	300,000	265,530	435,000	406,968	△28,032
その他	126,000	28,255	90,000	97,608	4,000	0	220,000	125,863	△94,137
通信運搬費	10,000	5,767	10,200	1,400	91,800	2,581	112,000	9,748	△102,252
経常費用計	2,400,500	1,141,494	1,819,920	1,209,877	2,238,800	1,295,871	6,459,220	3,647,242	△2,811,978
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,400,500	△1,141,494	△1,819,920	△1,209,877	△2,238,800	△1,295,871	△6,459,220	△3,647,242	2,811,978
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△2,400,500	△1,141,494	△1,819,920	△1,209,877	△2,238,800	△1,295,871	△6,459,220	△3,647,242	2,811,978

(3) 講座・セミナー事業（一般対象）（公3）

講座・セミナー事業（一般対象）では、定款第4条第1項第6号に定める「その他前条の目的を達成するために必要な事業」として、主に一般の方を対象としたセミナー等を以下のとおり実施いたしました。

A. 健康増進セミナー

健康増進セミナーでは、年齢を重ねても、健やかに暮らしていくのに役立つ講演会を株式会社スギ薬局の協賛にて実施しており、当事業年度は3回開催いたしました。

概要は、以下のとおりです。

開催	テーマ／講師	参加人数
2023年6月25日(日) 6会場(埼玉県川口市・東京都千代田区・石川県金沢市・愛知県大府市・大阪府大阪市淀川区・大阪府大阪市城東区)	家庭医・かかりつけ医と一緒に！家族まるごと健康づくり／井上 真智子(浜松医科大学 地域家庭医療学講座 特任教授／静岡家庭医養成プログラム責任者) かかりつけ薬剤師と健康増進／杉浦 伸哉(株式会社スギ薬局 取締役副社長／公益財団法人杉浦記念財団 副理事長)	595名
2023年9月10日(日) 8会場(埼玉県川口市・東京都千代田区(神田・秋葉原)・石川県金沢市・愛知県大府市・京都府京都市左京区・大阪府大阪市淀川区(宮原・西宮原))	腎臓の働き そして薬をたくさん飲むことについて／水野 智博(藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学 准教授) ドラッグストアで健康になろう／杉浦 伸哉(株式会社スギ薬局 取締役副社長／公益財団法人杉浦記念財団 副理事長)	1,556名
2023年11月19日(日) 9会場(埼玉県川口市・東京都千代田区・東京都港区・石川県金沢市・愛知県大府市・愛知県安城市・京都府京都市左京区・大阪府大阪市淀川区・大阪府大阪市北区)	地域で命を支える～健康づくり、在宅ケア、認知症にならない生き方～／鎌田 實(諏訪中央病院 名誉院長／地域包括ケア研究所 所長／「がんばらない介護生活を考える会」代表) ドラッグストアで健康になろう／杉浦 伸哉(株式会社スギ薬局 取締役副社長／公益財団法人杉浦記念財団 副理事長)	1,690名

予算対比正味財産増減計算書（健康増進セミナー）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	3,558,699	2,987,405	△571,294
消耗品費	10,000	207,160	197,160
印刷製本費	1,337,000	653,700	△683,300
その他	1,337,000	653,700	△683,300
諸謝金	320,000	0	△320,000
セミナー講師謝礼	320,000	0	△320,000
租税公課	169,300	230,573	61,273
給料手当	1,044,000	936,239	△107,761
会議費	8,000	112,782	104,782
セミナー会議費用	8,000	112,782	104,782
旅費交通費	188,000	44,146	△143,854
セミナー講師旅費交通費	28,000	12,539	△15,461
その他	160,000	31,607	△128,393
通信運搬費	150,000	470,406	320,406
減価償却費	332,399	332,399	0
経常費用計	3,558,699	2,987,405	△571,294
評価損益等調整前当期経常増減額	△3,558,699	△2,987,405	571,294
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△3,558,699	△2,987,405	571,294

経常費用は 299 万円で、予算比△57 万円となりました。主な差異は、以下のとおりです。

- セミナー開始前の放映映像を一般事業で制作したものを使用したほか、セミナー開催を 4 回想定していたところ、3 回となったことによる印刷製本費の未達（△68 万円）
- 講座・セミナー事業（専門家対象）（公 4）が消費税申告対象となったことから、薬剤師インターネット研修のコンテンツ制作に係るセミナー講師謝礼を同事業に集約したことによる諸謝金の未達（△32 万円）
- 職員の移動が想定よりも少なかったこと等による旅費交通費の未達（△14 万円）
- 業務委託契約に基づく職員人件費の消費税抜きでの計上による給料手当の未達（△11 万円）
- セミナーポスター掲示用イーゼル購入による消耗品費の超過（+20 万円）
- 外部会場に係るキャンセル料が発生したことによる会議費の超過（+10 万円）
- セミナー参加当選通知メール送信に係る予算の未計上による通信運搬費の超過（+32 万円）

(4) 講座・セミナー事業（専門家対象）（公4）

講座・セミナー事業（専門家対象）では、定款第4条第1項第3号に定める「医師、薬剤師、看護師等の医療従事者及び福祉従事者その他の人材の育成事業」として、「地域包括ケアを担う薬剤師の為のインターネット研修」を実施いたしました。

当該研修では、医師、看護師、その他スタッフとの密接な連携のもとに地域医療における療養環境の充実に貢献することができる薬剤師の育成に資する講座を開設しており、当該研修の受講により、研修認定薬剤師制度における集合研修の単位を取得することができます。なお、当事業年度末日現在の提供講座数は212講座（前年度160講座）、登録受講者数は9,998名（前年度8,140名）です。

予算対比正味財産増減計算書（講座・セミナー事業（専門家対象））

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	12,728,000	23,431,705	10,703,705
受取研修会費	12,728,000	23,431,705	10,703,705
経常収益計	12,728,000	23,431,705	10,703,705
(2) 経常費用			
事業費	13,105,950	17,629,005	4,523,055
印刷製本費	2,500,000	1,175,394	△1,324,606
教材撮影編集費	2,500,000	1,175,394	△1,324,606
諸謝金	1,500,000	1,181,830	△318,170
セミナー講師謝礼	1,500,000	1,181,830	△318,170
支払手数料	5,695,000	12,062,172	6,367,172
ID管理費	2,442,000	3,337,000	895,000
日本薬剤師研修センター認定費	505,000	5,614,000	5,109,000
その他	2,748,000	3,111,172	363,172
租税公課	△415,300	△454,072	△38,772
給料手当	2,772,000	2,698,461	△73,539
広告宣伝費	80,000	23,166	△56,834
会議費	0	383	383
その他	0	383	383
旅費交通費	288,000	128,733	△159,267
セミナー講師旅費交通費	48,000	8,910	△39,090
その他	240,000	119,823	△120,177
通信運搬費	12,000	9,188	△2,812
減価償却費	674,250	803,750	129,500
経常費用計	13,105,950	17,629,005	4,523,055
評価損益等調整前当期経常増減額	△377,950	5,802,700	6,180,650
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△377,950	5,802,700	6,180,650

経常収益は2,343万円で、予算比+1,070万円となりました。また、経常費用は1,763万円で、予算比+452万円となりました。受講者の増加により、収

益が増加する一方で、経費も増加する傾向にありますが、支払手数料の大幅の超過（+637万円）は、予算策定期間に薬剤師研修センターの認定費が上がるという情報がなかったこと、2022年4月から同年12月までの分も当年度に請求されたこと等によります。その影響もあり、コンテンツ作成を抑制したことにより、印刷費、諸謝金、旅費交通費が未達（△180万円）となりました。

（5）公益事業共通

公益事業共通には、公益事業に共通する収益及び費用を計上しております。

予算対比正味財産増減計算書（公益事業共通）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	11,172,338	11,172,338	0
基本財産受取利息	46,338	46,338	0
基本財産受取配当金	11,126,000	11,126,000	0
受取寄付金	27,511,881	22,346,202	△5,165,679
受取寄付金	27,511,881	22,346,202	△5,165,679
経常収益計	38,684,219	33,518,540	△5,165,679
(2) 経常費用			0
事業費	198,000	61,023	△136,977
支払手数料	180,000	55,713	△124,287
その他	180,000	55,713	△124,287
租税公課	18,000	5,310	△12,690
経常費用計	198,000	61,023	△136,977
評価損益等調整前当期経常増減額	38,486,219	33,457,517	△5,028,702
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	38,486,219	33,457,517	△5,028,702

経常収益は、3,352万円、予算比△517万円となりました。以下のとおり当年度の公益事業共通への受取寄付金計上額を算出した結果、受取寄付金が予算比△517万円となりました。

当年度の一般寄附金総額	(a)	38,969,000
当年度の公益目的事業会計の事業費計上額	(b)	35,360,465
当年度の公益目的事業会計の経常収益計上額 (受取寄付金以外)	(c)	13,014,263
前年度の公益目的事業会計の余剰金	(d)	0
当年度の公益事業共通への受取寄付金計上額	(e) : (b) - (c) - (d)	22,346,202
当年度の一般事業への受取寄付金計上額	(a) - (e)	16,622,798

（注）特定費用準備資金の積立てを行う講座・セミナー事業（専門家対象）は上記の計算から除外しております。

また、経常費用は6万円、予算比△14万円となりました。ホームページからの寄附件数の減少により、支払手数料が予算比△6万円となりました。

## (6) 一般事業

一般事業には、当財団の管理・運営に係る収益及び費用を計上しております。

## 予算対比正味財産増減計算書（一般事業）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,000,000	4,000,000	0
基本財産受取配当金	4,000,000	4,000,000	0
受取寄付金	19,488,119	16,622,798	△2,865,321
受取寄付金	19,488,119	16,622,798	△2,865,321
雑収益	46,338	47,696	1,358
受取利息	46,338	46,652	314
その他雑収益	0	1,044	1,044
経常収益計	23,534,457	20,670,494	△2,863,963
(2) 経常費用			
管理費	12,872,858	12,474,983	△397,875
役員等報酬	2,950,000	1,600,000	△1,350,000
評議員報酬	1,200,000	450,000	△750,000
理事報酬	1,350,000	750,000	△600,000
監事報酬	400,000	400,000	0
消耗品費	40,000	141,414	101,414
印刷製本費	2,085,000	2,557,337	472,337
賃借料	180,000	180,000	0
支払手数料	1,025,508	1,076,972	51,464
租税公課	619,350	783,616	164,266
給料手当	2,256,000	2,150,378	△105,622
支払寄付金	300,000	400,000	100,000
広告宣伝費	1,200,000	1,375,000	175,000
ホームページ関連費用	1,200,000	1,275,000	75,000
その他	0	100,000	100,000
会議費	385,000	415,329	30,329
旅費交通費	460,000	187,124	△272,876
評議員旅費交通費	200,000	1,942	△198,058
理事旅費交通費	194,000	79,159	△114,841
監事旅費交通費	56,000	52,674	△3,326
職員旅費交通費	10,000	53,349	43,349
通信運搬費	318,000	472,737	154,737
電話料	97,200	92,830	△4,370
その他	220,800	379,907	159,107
減価償却費	554,000	554,000	0
雑費	500,000	581,076	81,076
その他	500,000	581,076	81,076
経常費用計	12,872,858	12,474,983	△397,875
評価損益等調整前当期経常増減額	10,661,599	8,195,511	△2,466,088
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	10,661,599	8,195,511	△2,466,088

経常収益は、2,067 万円で、予算比△286 万円となりました。

また、経常費用は 1,247 万円で、予算比△40 万円となりました。主な差異は以下のとおりです。

- 役員等の減員（評議員 15 名から 9 名、理事 11 名から 8 名）による役員等報酬、旅費交通費の未達（△162 万円）
- 業務委託契約に基づく職員人件費を消費税抜きの金額で計上したことによる給料手当の減少（△11 万円）
- PR 用映像・ポスター制作による印刷製本費の超過（+47 万円）
- PR 用ポスター掲示用イーゼル購入による消耗品費の超過（+10 万円）
- 第 12 回 IAGG アジア/オセアニア国際老年学会議のブース出展、ホームページのトップページデザイン改訂による広告宣伝費の超過（+18 万円）
- 寄附関係の送付物増加による通信運搬費の超過（+15 万円）
- 上記に伴う租税公課（消費税）の超過（+16 万円）

#### 2023 年度（第 9 期）寄附金受入状況

当事業年度の寄附金の受入状況は、以下のとおりです。

- 総件数 372 件  
うち法人から 271 件、うち個人から 101 件
- 総 額 38,969,000 円  
うち法人から 32,850,000 円、うち個人から 6,119,000 円

なお、寄附金取扱規程に基づき、受取寄付金として公益事業共通に 22,346,202 円を、一般事業に 16,622,798 円をそれぞれ計上しております。

## 2. 決算の概況

### (1) 正味財産増減計算書（決算報告書 2～3 頁）

一般正味財産増減の部では、経常収益 7,946 万円（前年度比＋590 万円）に対し、経常費用は、事業費 5,299 万円（前年度比△87 万円）、管理費 1,247 万円（前年度比△967 万円）、合計 6,546 万円（前年度比△1,054 万円）でした。当期経常増減額は 1,400 万円（前年度比＋1,645 万円）となり、経常外増減がありませんでしたので、当期一般正味財産増減額も 1,400 万円（前年度比＋1,645 万円）となりました。その結果、一般正味財産期末残高は、期首残高 4,150 万円から＋1,400 万円の 5,550 万円となりました。

指定正味財産増減の部では増減がありませんでしたので、指定正味財産期末残高は期首残高と同額の 208 億 4,791 万円となりました。

以上の結果、正味財産期末残高は 209 億 341 万円（前年度比＋1,400 万円）となりました。

なお、決算報告書 3 頁に記載の管理費の支払寄付金が前年度比△980 万円となっていますが、これは前年度に日本赤十字社「ウクライナ人道危機救援金」に対し 1,000 万円を拠出したためです。

### 正味財産増減計算書の要旨

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	79,462,664	73,561,308	5,901,356
(2) 経常費用			
事業費	52,989,470	53,862,323	△872,853
管理費	12,474,983	22,146,370	△9,671,387
経常費用計	65,464,453	76,008,693	△10,544,240
評価損益等調整前当期経常増減額	13,998,211	△2,447,385	16,445,596
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	13,998,211	△2,447,385	16,445,596
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	13,998,211	△2,447,385	16,445,596
一般正味財産期首残高	41,497,494	43,944,879	△2,447,385
一般正味財産期末残高	55,495,705	41,497,494	13,998,211
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	20,847,910,372	20,847,910,372	0
指定正味財産期末残高	20,847,910,372	20,847,910,372	0
III 正味財産期末残高	20,903,406,077	20,889,407,866	13,998,211

(2) 貸借対照表 (決算報告書 1 頁)

流動資産は、前年度比+1,118 万円の 4,772 万円となり、その大部分が現金預金の増加額 1,070 万円です。

固定資産は、前年度比+560 万円の 208 億 6,710 万円となり、その内訳はインターネット研修システム関係のソフトウェアの増加額 149 万円、償却による減少額 170 万円のほか、公 4 事業準備資金の増加額 580 万円です。

以上の結果、資産合計は、前年度比+1,677 万円の 209 億 1,482 万円となりました。

流動負債は、前年度比+277 万円の 1,141 万円となり、その大部分がインターネット研修関係の前受金の増加額 157 万円、未払金の増加額 109 万円です。固定負債に該当するものがないので、負債合計は流動負債と同額となります。

なお、資産負債の詳細につきましては、財産目録 (決算報告書 8 頁) に記載のとおりです。

貸借対照表の要旨

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	46,093,073	35,397,141	10,695,932
未収金	1,437,503	677,695	759,808
その他	193,077	473,729	△280,652
<b>流動資産合計</b>	<b>47,723,653</b>	<b>36,548,565</b>	<b>11,175,088</b>
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	20,847,975,317	20,847,978,979	△3,662
<b>基本財産合計</b>	<b>20,847,975,317</b>	<b>20,847,978,979</b>	<b>△3,662</b>
(2) 特定資産			
公 4 事業準備資金	5,802,700	0	5,802,700
<b>特定資産合計</b>	<b>5,802,700</b>	<b>0</b>	<b>5,802,700</b>
(3) その他固定資産			
什器備品	2	332,401	△332,399
ソフトウェア	3,253,334	3,121,084	132,250
投資有価証券	10,064,945	10,068,607	△3,662
<b>その他固定資産合計</b>	<b>13,318,281</b>	<b>13,522,092</b>	<b>△203,811</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>20,867,096,298</b>	<b>20,861,501,071</b>	<b>5,595,227</b>
<b>資産合計</b>	<b>20,914,819,951</b>	<b>20,898,049,636</b>	<b>16,770,315</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	4,224,941	3,137,172	1,087,769
前受金	7,060,324	5,488,262	1,572,062
その他	128,609	16,336	112,273
<b>流動負債合計</b>	<b>11,413,874</b>	<b>8,641,770</b>	<b>2,772,104</b>
<b>負債合計</b>	<b>11,413,874</b>	<b>8,641,770</b>	<b>2,772,104</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	20,847,910,372	20,847,910,372	0
(うち基本財産への充当額)	20,847,910,372	20,847,910,372	0
2. 一般正味財産	55,495,705	41,497,494	13,998,211
(うち基本財産への充当額)	64,945	68,607	△3,662
(うち特定資産への充当額)	5,802,700	0	5,802,700
<b>正味財産合計</b>	<b>20,903,406,077</b>	<b>20,889,407,866</b>	<b>13,998,211</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>20,914,819,951</b>	<b>20,898,049,636</b>	<b>16,770,315</b>

### 3. 法人の概況

#### (1) 設立日及び公益認定日

設立日及び公益認定日は、以下のとおりです。

- 設 立 日 2011年9月1日
- 公益認定日 2015年7月1日

#### (2) 主たる事務所の所在地

主たる事務所の所在地は、以下のとおりです。

- 愛知県大府市横根町新江 62 番地の 1

#### (3) 定款に定める目的

定款に定める目的は、以下のとおりです。

- 医学・薬学・看護学・福祉学等の進歩発展、医薬品の研究・開発、医薬品の安定的且つ安全な供給と医療従事者及び福祉従事者その他の人材の育成を支援することにより、地域医療・福祉を振興し、以って、国民の健康と福祉の増進に寄与すること

#### (4) 定款に定める事業内容

定款に定める事業内容は、以下のとおりです。

- 地域医療・福祉の振興に関わる活動等に対する助成、褒賞
- 地域医療・福祉の振興に係る社会実験への助成、参画
- 医師、薬剤師、看護師等の医療従事者及び福祉従事者その他の人材の育成事業及び当該事業に対する助成、褒賞
- 医学・薬学・看護学・福祉学・社会保障等に関する研究・調査事業及び当該事業に対する助成、褒賞
- 医薬品の研究・開発に対する助成、褒賞
- その他前条の目的を達成するために必要な事業

(5) 役員

2023年12月31日現在の役員は、以下のとおりです。

役名	氏名	所属・役職
理事長	杉浦 昭子	スギホールディングス株式会社 相談役
副理事長	杉浦 伸哉	スギホールディングス株式会社 取締役副社長／株式会社スギ薬局 取締役副社長 事業本部長
理事	秋下 雅弘	東京大学 大学院医学系研究科 教授（老年病学・加齢医学）
	大島 伸一	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 名誉総長／日本福祉大学 常務理事
	亀井 浩行	名城大学 薬学部 病院薬学研究室 教授
	高瀬 義昌	医療法人社団至高会 理事長 たかせクリニック 院長／公益財団法人日米医学医療交流財団 理事
	堀 美智子	医薬情報研究所 株式会社エス・アイ・シー 取締役 医薬情報部門責任者
	山村 恵子	藤田医科大学 医療科学部 先進診断システム探索部門 高度薬学情報管理学 教授
監事	加藤 克彦	加藤克彦公認会計士税理士事務所 所長
	神谷 誠	公認会計士税理士神谷誠事務所 所長 スギホールディングス株式会社 社外監査役

(注) 五十音順で記載しております。

(6) 評議員

2023年12月31日現在の評議員は、以下のとおりです。

役名	氏名	所属・役職
評議員会長	杉浦 広一	スギホールディングス株式会社 顧問
評議員	荒井 秀典	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 理事長
	倉田 なおみ	昭和大学 薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門・臨床薬学講座 臨床栄養代謝学部門 客員教授
	杉浦 克典	スギホールディングス株式会社 代表取締役社長／株式会社スギ薬局 代表取締役社長
	鈴木 匡	名古屋市立大学 大学院薬学研究科 臨床薬学分野 教授
	高橋 紘士	東京通信大学 名誉教授
	田中 滋	埼玉県立大学 理事長／慶應義塾大学 名誉教授
	辻 哲夫	東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター 客員研究員
	伴 信太郎	中津川市地域総合医療センター センター長／愛知医科大学 医学教育センター 特命教育教授

(注) 五十音順で記載しております。

(7) 事務局組織

2023年12月31日現在における事務局組織は、以下のとおりです。

職員構成

事務局長	1名
企画グループ	2名
総務・経理グループ	2名

(8) 理事会

当事業年度に開催した理事会は、以下のとおりです。

開催日	目的事項
2023年2月21日 理事会（決議の省略の方法による）	【決議事項】 ・2022年度（第8期）事業報告書、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録承認の件 ・第8回定時評議員会招集の件 ・第12回杉浦地域医療振興助成選考委員1名選任の件
2023年3月9日 理事会	【決議事項】 ・理事長（代表理事）及び副理事長（代表理事）選定の件 ・第12回杉浦地域医療振興賞承認の件
2023年5月10日 理事会（決議の省略の方法による）	【決議事項】 ・第12回杉浦地域医療振興助成実施の件
2023年7月20日 理事会	【報告事項】 ・業務執行状況報告の件
2023年12月7日 理事会	【報告事項】 ・業務執行状況報告の件 【決議事項】 ・2024年度（第10期）事業計画書及び収支予算書承認の件 ・第13回杉浦地域医療振興賞審査委員及び諮問委員並びに第13回杉浦地域医療振興助成選考委員選任の件 ・特定費用準備資金積立ての件

(9) 評議員会

当事業年度に開催した評議員会は、以下のとおりです。

開催日	目的事項
2023年3月9日 第8回定時評議員会	【報告事項】 ・2022年度（第8期）事業報告書報告の件 【決議事項】 ・2022年度（第8期）計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録承認の件 ・評議員7名選任の件 ・評議員会長選定の件 ・理事5名選任の件 ・監事2名選任の件
2023年12月13日 評議員会（決議の省略の方法による）	【決議事項】 ・2024年度（第10期）事業計画書及び収支予算書承認の件

以上

## 2023 年度（第 9 期）事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項の規定に基づいて記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。

2024 年 2 月

公益財団法人杉浦記念財団